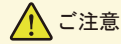


施工条件

完成した手摺が十分な強度をもつように必ず次の条件を守って下さい。

(1) 壁下地について

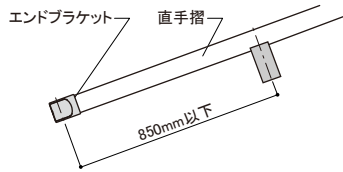
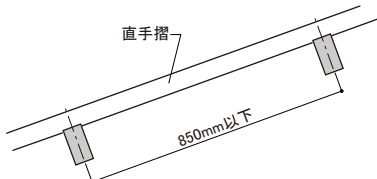
ブラケット等を固定する下地は、12mm以上の合板貼など丈夫なものとして下さい。石膏ボードや薄い合板の下地では、ネジが十分に効かないので脱落するおそれがあり危険です。



ご注意

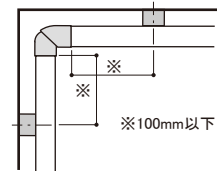
手摺は、ブラケットを用いて850mm以下の間隔で固定してください。手摺や取付け金具に無理がかかり、破損するおそれがあります。

(2) 手摺を支えるブラケットの間隔は850mm以下として下さい。

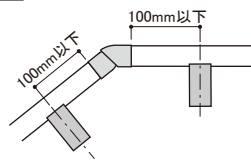


(3) フリーコーナーを取付ける場合。

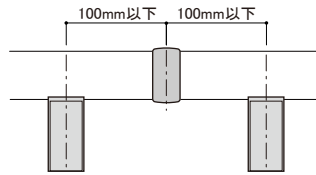
A 入隅部



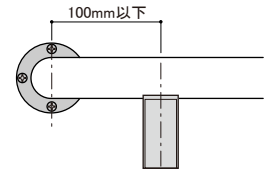
B 勾配部



(4) 接続金具を取付ける場合。

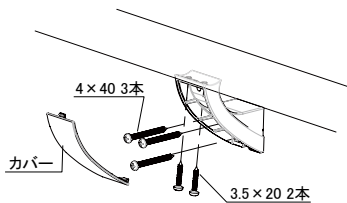


(5) エンドベースを取付ける場合。

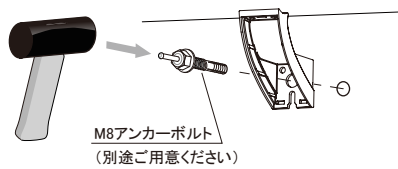


(6) 「ブラケットと壁」「ブラケットと手摺」は同梱のネジで止め忘れのないように確実に固定して下さい。

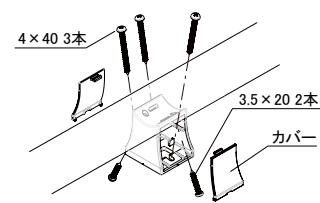
1. 壁受ブラケットと壁及び手摺



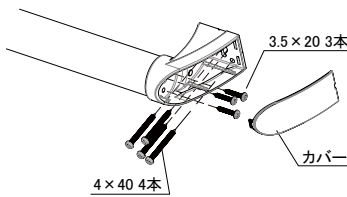
RC下地等アンカーボルト固定の場合



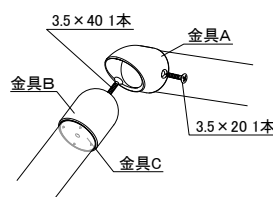
2. 直受ブラケットと笠木(壁)及び手摺



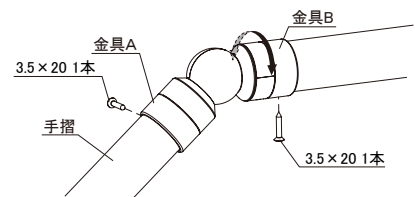
3. エンドブラケットと壁及び手摺



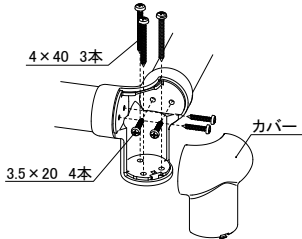
4. フリーコーナーと手摺



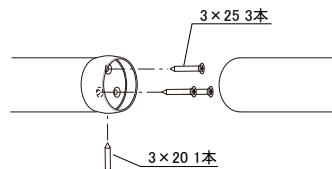
5. フリーコーナーと手摺



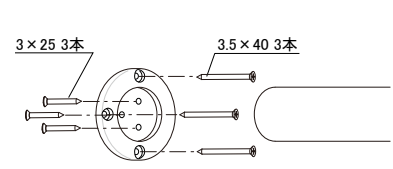
6. L型エルボと壁及び手摺



7. 接続金具と手摺

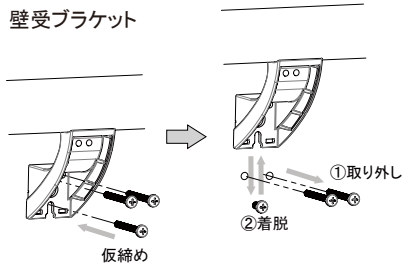


8. エンドベースと壁及び手摺

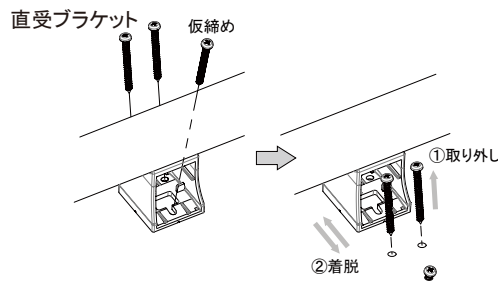


着脱方法

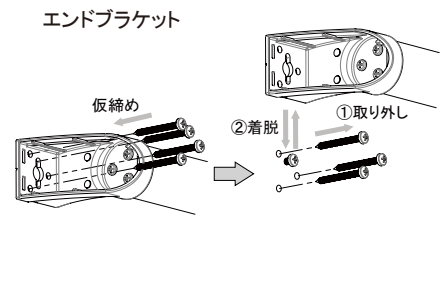
壁受ブラケット



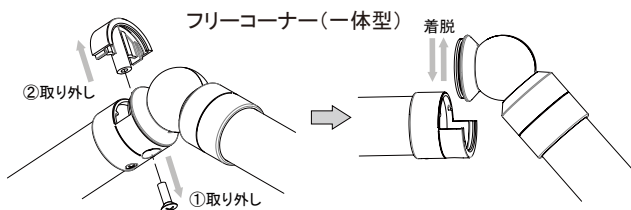
直受ブラケット



エンドブラケット



フリーコーナー(一体型)



フリーコーナー(分離型)

